

■八重山群島の概要

(1) 位置

八重山群島は、北緯24度2分～25度55分、東経122度56分～124度34分の範囲にあって、日本の最西端に位置する与那国島や日本の有人島のうち最も南に位置する波照間島などが点在し、南西端に大小30余の島々で構成されている。

沖縄本島（那覇）から石垣島は約411km、与那国島から隣国台湾までは約111kmの距離にある。

(2) 気候

気候は、亜熱帯海洋性気候に属し、気温の平年値は25℃と暖かく、湿度は78%と高い(石垣島)。八重山群島周囲を流れる黒潮の影響で一年中の気温変化は小さい。年間降水量の平年値は、1,559mm(石垣島)、特に梅雨期と台風時に集中しているため、その時期に降雨が少ないと干ばつになりやすい。また、八重山群島は台風常襲地帯として知られ、毎年大きな被害を受けている。

～八重山圏域の気候概略～

地域	平均気温(℃)			平均湿度(%)	平均降水量(mm)	日最大降水量(mm)	日最大1時間降水量(mm)	日最大風速(m/s)	日最大瞬間最大風速(m/s)
	年平均	最高	最低						
石垣島	25.0	27.8	22.9	78	1,559.0	91.50	42.0	23.6	38.1
西表島	24.5	27.4	22.2	83	1,762.0	122.50	47.5	18.1	29.9
与那国島	24.5	27.3	21.3	84	1,937.0	130.00	53.0	27.2.0	45.4

気象庁HP「気象統計情報」(2021年の値)

(3) 面積と人口

八重山群島の総面積は592.41km²で全県面積(2,281.01km²)の約4分の1に相当し、西表島は沖縄本島に次いで2番目に大きく、石垣島は3番目に大きな島である。八重山群島の有人島は12島で石垣市1島、竹富町10島、与那国町1島からなる。無人島は尖閣諸島を含めて石垣市13島と、竹富町に6島、与那国町に1島ある。

八重山圏域には、54,982人が居住している(令和4年6月30日現在：日本人)。市町別にみると、石垣市が48,993人(89.1%)で最も多く、竹富町4,296人(7.8%)、与那国町1,693人(3.0%)と続き、「過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法」により、竹富町は特定市町村に指定、与那国町は過疎地域指定を受けている。

市町別	行政区域(Km)	有人島		人口(人)	世帯数	備考
		島しょ名	面積(km ²)			
石垣市	229.15	石垣島	222.24	49,214	24,670	無人島 13島 6.37km ²
竹富町	334.40	竹富島	5.43	347	175	
		西表島	289.62	2,394	1,325	
		由布島	0.15	12	11	
		鳩間島	0.96	57	48	
		小浜島	7.86	709	457	
		嘉弥真島	0.39	1	1	
		黒島	10.02	233	139	
		新城島	1.76	11	10	
		上地	1.57	2	2	
		下地	12.73	496	278	
		波照間島	12.73	496	278	
		竹富町計	330.49	4,262	2,446	無人島 6島 3.86km ²
与那国町	28.86	与那国島	28.82	1,680	938	無人島 1島 0.04km ²
計	592.41		581.55	55,156	28,054	無人島 20島 10.27km ²

面積：国土地理院「令和4年全国都道府県市区町村面積調(R4.4.1現在)」(面積1km²未満についてはH6.10.1現在)
人口・世帯数：住民基本台帳人口(日本人)(R3.1.1現在)

■組織及び事務分掌

八重山土木事務所の組織は、所長、工事検査担当、5班(1管理所含む)体制、職員在籍数44人(組織定数44人)で、下記のとおり所掌事務を行っている。

